

学校名

狭山市立 柏原中学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します ・ 承認しません。

〈本校のいじめ防止に関する実践〉

まず柏原中学校には、「いじめ0の誓い」があります。「いじめ0の誓い」とは、

- ・ 仲間や自分自身と向き合う覚悟を持ちます。
- ・ どんなことがあっても正義を貫く覚悟を持ちます。
- ・ 困っている仲間を助け、守る覚悟を持ちます。
- ・ 相手の個性を尊重し、認める覚悟を持ちます。

という4つのことを生徒全員で誓ったものです。これを生徒が自覚することでいじめをなくすことができます。そのために生徒会では、いじめ0の誓いを校内に掲示し、常に目にするようにしています。

次に、いいこと探しキャンペーンです。いいこと探しキャンペーンとは普段の生活の中で見つけた友だちの良いところを書いてそれを掲示するという取り組みです。この取り組みでは、良いところを見つけてもらった人も見つけた人も嬉しい気持ちになることができます。さらに、掲示物を見た人もあたたかい気持ちになることができます。自分ではなかなか認められない良いところを他者から教えてもらうことで、自己肯定感も高まります。

次にサントドッチです。サントドッチとは、学年を超えてクラス対抗で行った学校レクです。コロナの影響により、学年を超えた交流が少なくなりましたが、この取り組みによって仲を深めることができました。他学年の人と交流することによって、学校がより居心地の良い場所となります。

次にごみ拾いボランティアです。これは、ごみを拾いながら登校するボランティア活動です。この活動をする、私たちの地域だけでなく心まできれいにすることができます。今年度の活動では、たくさんの方がこのボランティアに参加し、学校全体で地域に貢献することができました。社会貢献は簡単にできることはありません。だからこそ、この活動を通して自分たちの力で街をよりよくする体験が得られます。

最後にかしわっこ祭りです。かしわっこ祭りでは、全校で楽しくSDGsについて学びました。取り組んだことは、①SDGs クイズラリー ②SDGs 川柳大会 ③ポストプロジェクトです。①では、校舎内に貼られたクイズに班員と協力して答え、学年関係なく全員が全校1位を目指しました。②では、一人一人が作った川柳を全校生徒で投票し、大賞を決めました。③では、全校生徒から集めた、もういらない包装紙で掲示物を作り、老人ホームに寄贈しました。SDGsの知識・意欲を高めながら、全校で楽しい思い出をつくることができました。

いじめをなくすために大切なことは、「自分を好きになること」「自分がいじめのない学校を作っている自覚を持つこと」だと考えています。これらの活動をしていけば、いじめをなくすことができると思います。自分を好きになることが、相手を大切にするためには必要です。1人1人が学校を作る一員だと自覚を持つことで、いじめを止めたり、いじめをなくしたりすることができます。そのために、この活動をこれからも行っていきます。

狭山市立柏原中学校 生徒会長 半貫桜祐



全校レクサントドッチの様子



ゴミ拾いボランティアの様子



かしわっこ祭りの様子